

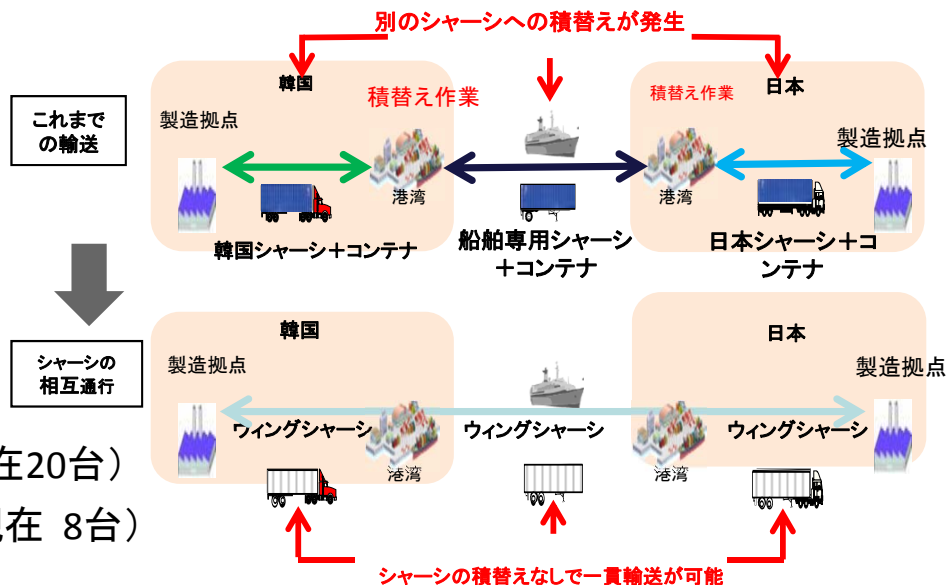
これまでの取組

○第4回の日中韓物流大臣会合(2012年7月韓国・釜山)において、日韓両国で相互通行(※)を実施することで合意。

(※)釜山～下関航路、釜山～博多航路を利用。釜山のルノーサムスン自動車の工場から北九州市の日産自動車の工場に向け、自動車部品をシャーシを用いて輸送。

○日本のシャーシの韓国国内通行は2012年10月に開始された(現在20台)
 韓国のシャーシの日本国内通行は2013年3月に開始された(現在8台)

○2014年11月対象航路を拡大(釜山～博多航路)



今後の取組

<日韓> 韓国側における特例期限(※)の延長

(※)日本ナンバーのみで韓国国内を走行可能にする韓国側の特例

<日中> シャーシ相互通行の実施に向けた共同研究

(※)日中両国の車両安全基準を満たしたシャーシを検査登録
 今後、トライアル輸送を実施予定

日韓パイロットプロジェクトの経路



Copyright(C) T-worldatlas. All Rights Reserved.